

## 教材・支援機器活用実践事例【ICT】

## 注目しやすくするための ICT 活用 「くまさんクイズ」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・小学部1年
	障がい名等	肢体不自由、知的障がい
	子どもの実態 (学習上又は生活上の困難さ等)	・注目する場所がかわると、注目しながら教師の問い掛けに答えることが難しい。
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	国語
	単元(題材)名	単元名「くまさん、くまさん」
	単元(題材)の概要	・「くまさん、くまさん」と繰り返す、わらべ歌独特の言葉の響きや感じることでできる文章であり、くまさんと子供の動作が生き生きと描かれている。児童が伝統的な言語文化の側面からも言葉に触れ、感じたり楽しんだりすることが期待できる。物語の一場面を簡単な言葉で唱えたり、動作化したりして親しむことをねらいとしている。
教材・教具 支援機器について	教材・教具 支援機器	<p>プレゼンテーションアプリによるイラストの拡大表示</p>  <p style="text-align: center;">引用：文部科学省著作教科書「こくご☆」</p>
	ねらい・工夫点	<p>〈ねらい〉 ○くまさんの動きに注目し、動作を真似したり、動作を意味する言葉を選んだりすることができる。</p> <p>〈工夫点〉 ・教科書の内容をテレビに映すことで、注目する場所を明確にした。 ・平仮名や数字に興味をもてるように、動作を意味する言葉を2択にし、好きなキャラクターで答えられるようにした。</p>
	材料・作成方法等	タブレット端末、キーノート、テレビ
子どもの変容や評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>・注目する場所を1カ所にするので、見ながら考えることができた。</li> <li>・好きなキャラクターが出てくることで、興味をもって考え、答えようとした。</li> <li>・くまさんの動きに注目することができ、動きと音声言語を手掛かりに、平仮名を見て答えることができた。</li> </ul>